



## 青照祭を 終えて

第13回青照祭実行委員長  
理学療法学科3年 吉村 啓吾  
(天草高校出身)

### 青照祭を振り返っての感想

今年の青照祭は、あいにくの天候で野外のイベントが一部屋内での実施となるなどしましたが、地域の方々にも多数参加していただき、たいへん盛り上がった青照祭になりました。

地元の方々による太鼓やフラダンスをはじめ、学内の学科体験、各クラスの出店、各クラスの趣向を凝らした壁新聞やステージイベントをみんなで楽しむことができました。先生、地域の方々にも協力していただき大成功だったと思います。

### 後輩たちへのメッセージ

午後の部で時間が押してしまい、一部できなかつた企画などがありました。来年は時間に余裕をもってスケジュールを組んで欲しいと思います。また学科体験にも多くの方々に来ていただけるように努力が必要だと思いました。今年多くの地元企業の皆様に広告のスポンサーとしてご協力いただきました。また保護者会からも毎年ご支援をいただいております。感謝の気持ちを忘れず、全員のチームワークを發揮して、今年よりもさらに“青照館らしさ”を出した青照祭にして欲しいと思います。

## 専各連体育大会 結果

2014年 第58回熊本県専修学校各種学校連合会体育大会  
第36回九州ブロック専門学校体育大会(宮崎大会)

### ★★★ 熊本大会 ★★★

**団体**  
・バレーボール(女子):優勝  
・卓球(女子):優勝  
・テニス(女子):優勝



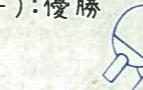
### ★★★ 九州大会 ★★★

**個人**  
・卓球(女子) 優勝: 黒木 美咲  
・テニス(女子) 優勝: 緒方 萌乃  
2位: 柴田 好美  
・ソフトテニス(女子)  
3位: 植木 玲那・岩永 由希美  
・剣道(男子) 2位: 宮崎 純平

### ★★★ 九州大会 ★★★

#### 団体

#### 卓球(女子):優勝



2月～5月

2月

- 短期実習(1～3年)
- 国家試験

## 青照館スケジュール

3月

- 卒業式
- 春期休暇

4月

- 入学式
- 前期授業開始
- 学生交流会
- 新入生宿泊研修

5月

- 長期臨床実習開始

### 入試試験・願書受付中！

■一般入試・自己推薦入試 [D日程]

■一般入試・自己推薦入試 [E日程]

D日程 2月21日(土) E日程 3月24日(火)

### 医療4職種説明会

3/14 sat 9:30 start!

熊本駅前看護  
リハビリテーション学院  
で開催！

青照航路 第7号 2015年2月発行

発行 学校法人 青照学舎 メディカル・カレッジ青照館  
〒869-3205 熊本県宇城市三角町波多 2864-111  
編集 メディカル・カレッジ青照館 新聞部  
TEL 0964-54-2211 FAX 0964-54-2213

学校見学も随时受付中！  
ホームページ・TELにてお申し込みください。

URL <http://www.seishoukan.ac.jp/>

携帯からでも直接  
アクセスできます！



# 青照航路

MEDICAL COLLEGE SEISHOUKAN

2015 WINTER  
第7号 VOL 07

Enjoy Seishoukan

青照祭

専各連 体育大会

### Topics 1 在学生紹介

#### 卒業予定者

- ・言語聴覚療法学科4年 吉田沙央莉さん
- ・理学療法学科4年 中田 海聖さん
- ・作業療法学科4年 前田 雄大さん

#### 部活動キャプテン

- ・言語聴覚療法学科3年 山城あやめさん
- ・言語聴覚療法学科2年 緒方 萌乃さん
- ・言語聴覚療法学科2年 黒木 美咲さん

### Topics 2 専各連体育大会 結果

2015年・2月～2015年・5月

### Topics 3 青照館スケジュール

## 在学生紹介～卒業予定者～

言語聴覚療法学科4年 よしださおり  
(玉名女子高校出身) 吉田沙央莉

## ■長期実習で学んだことや感想を教えてください。

臨床で実際に患者様を担当させていただき、疾患や訓練法についてだけではなく、ひとりひとりの患者様に合わせた接し方を学ぶことができました。また、検査では学生同士で練習している時と違いスムーズに行なうことが難しいこともあります。実習担当の先生にアドバイスをいただき評価・訓練につなげることができました。

私は検査結果から問題点を抽出することが苦手だったのですが、それは患者様にとって必要なことが何なのかを考えられないなかつたからだと気付きました。検査や評価をすることに精一杯にならず、常に患者様の生活を第一に考えることでおのずと問題点が見えてくると感じたので臨床に出てからも忘れずにいたいです。

## ■実習で心に残った患者様とのエピソードがあれば教えてください。

ある病院で担当させていただいた患者様は認知機能の低下により気分の変動が激しく、時には嘔下訓練用のアメを投げられたこともあります。先生と相談し訓練時間以外にも病室へ通い、お互いのことを知ることで信頼関係を少しずつ築き、訓練拒否の回数も徐々に減っていました。また、言葉以外のノンバーバルなコミュニケーションも大切であると改めて気づくことができました。

今思ひ返せば辛かつたことも多かつたの

ですが、セラピストとして成長するきっかけをくださった患者様には大変感謝しています。

## ■国家試験に向けての勉強方法や私生活で気を付けていることを教えてください。

今は国家試験対策の講義を受け、テキストで復習するという方法をとっています。テキストに書いていないことは付箋紙に書いて貼り、足していく。わからないと思ったところはすぐに調べなければ何がわからなかつたかも忘れてしまうので、メモに書きとめておきます。過去問は解いて正誤を付けるのではなく、間違えたところは理解し、その周辺知識も抑えるようにしています。先生方もわかりやすく教えてください。

私は体が冷えると体調を崩しやすいので我慢せずに暖房器具を使っています。空気が乾燥しないように換気することも大事です。

## ■卒業を控えていますが、学校生活を振り返ってみてどうですか？

学年が上がるごとに勉強が難しくなり、言語聴覚士になれるのか不安になることもあります。友達・先輩・後輩に支えられ頑張ることができました。勉強以外にも部活や文化祭などでたくさんの思い出ができ、充実した学生生活だったと思います。

## ■どんなセラピストになりたいですか？

何事も冷静に判断し、臨機応変に対応でき、且つチーム医療を担う者として他のスタッフに信頼されるような言語聴覚士になりたいと考えています。

理学療法学科4年 中田 海聖  
(上天草高校出身)

## ■長期実習で学んだことや感想を教えてください。

私は実習を通して、「積極性がない」と言われ続けてきました。自分自身、積極性がないことが一番の課題であると感じていたため、改善できるよう努めてきました。先生方の評価を気にし、身動きがとれなくなりました。特に1期目の実習で何のために実習に来ているのか、積極性がないことがいかに損をしていることなのかを指導してくださり、自分から学ぶ姿勢が身についたと思います。

1~3年までの短期実習とは異なり、自分で治療を考え、実施するということで患者様との信頼関係を築くことがとても重要であると感じました。

## ■実習で心に残った患者様とのエピソードがあれば教えてください。

3年生での評価実習の際に1人の患者様を担当させて頂きました。評価実習であつたため治療自体は行つていませんが、実習を終えるとき、涙を流され、「ありがとうございます」と言ってくださいました。私自身何もできていなかつたにも関わらず、このような言葉をかけてください、とても嬉しく思いました。

今まで、理学療法士に本當になりたいのかと悩むこともありましたが、理学療法士としてのやりがいを学生ながら感じることができ、理学療法士になりたいという気持ちに間違いはなかつたんだと実感しました。

## ■国家試験に向けての勉強方法や私生活で気を付けていることを教えてください。

国家試験の勉強だけでなく、今までの定期試験の際もめりはりをつけて行なうようにしていました。勉強するときは集中して行い、休憩するときは休憩、遊ぶときは勉強のことを忘れて遊ぶようにしてきました。そして、勉強を「苦」であると思うのではなく、新しい知識が入ってくる、忘れていた内容を思い出すことで、勉強は楽しいものだと思い込むようにしています。

また、私自身最も重要であると思つているのは睡眠です。徹夜は絶対しないようにしています。

## ■卒業を控えていますが、学校生活を振り返ってみてどうですか？

私はこのクラスで同じ目標を持つ仲間と充実した4年間を過ごすことができたと思います。

海も近く自然豊かな環境で勉強にも遊びにも精一杯取り組むことができました。夏は真っ黒になり、青照館を選んでいなければこのようないい体験もできなかつたと思います。先生方、クラスメイト、先輩、後輩がいたからこそ楽しく充実した学校生活が送れたと思います。卒業し、それぞれ就職先も異なりますが、このつながりを大切にしていきたいと思います。

## ■どんなセラピストになりたいですか？

私は、患者様を1人の症例としてではなく、人としてとらえることができ、疾患に対してだけでなく、患者様を取りまく環境にも目を向けることができる理学療法士になります。このためには患者様との信頼関係を築くこと、知識・技術を身につけることはもちろんですが、わずかな変化に気づける力をつけていきたいと思います。4月から理学療法士として働くことになりますが、患者様を第一に考え、精一杯努力していきたいと思います。

作業療法学科4年 前田 雄大  
(東海大学付属熊本星翔高校出身)

## ■長期実習で学んだことや感想を教えてください。

臨床現場を実際に肌で感じ、社会性の重要性を痛感しました。いくら知識があつても、挨拶や礼儀ができるないと、患者様や現場スタッフとの信頼関係が築けず、実習でつまずくことにもなりかねません。知識不足で苦しむこともありましたが、患者様やスタッフ一人ひとりとのコミュニケーションを通じて信頼関係を築いていくことがとても重要だということを実感しました。

また担当ケースを持った際には、いかに患者様のことを考えていくか、自分がだれよりも患者様のことを一番理解するという気持ちでのぞむことで、自然と自分が何をすればいいのか見えてきました。実習は長く、後悔することも有りましたが、実習で得た多くの経験を、臨床に出てからも生かしていきたいと思います。

## ■実習で心に残った患者様とのエピソードがあれば教えてください。

ある患者様で、周りの人に「やればできるじゃない」と言われ、その後一人になつたあと涙を流されたそうです。今まで当たり前のようにできていたことが障害を持つてしまつたことでできなくなってしまい、そんな中、不本意な言葉かけに、涙をみせられました。本当の意味でのリハビリーションとは身体だけでなく、心にもアプローチを行っていくことが重要なことを改めて実感しました。

## ■国家試験に向けての勉強方法や私生活で気を付けていることを教えてください。

テキストの範囲を班4~5人で分担し、受け持った内容を理解した後、その知識を班のメンバー同士で教え合うという方法を行っています。又、過去問を解きながら、自分が苦手とするところを書き出して、苦手ノートを作つて、語呂合わせや、体も使いながら理解し、記憶するようにしています。家に帰つてからは誘惑が多く、負けてしまいそうなときもありますが、負けずにテキストに向かっています。

生活面では、とにかく、12時には寝て、6時半には起きるようにしています。

## ■卒業を控えていますが、学校生活を振り返ってみてどうですか？

一言で言うと早かったです。勉強よりも遊びに力を入れていたような…。クラスは毎日にぎやかで、常に笑い声が響いていました。このクラスで本当に良かったと思います。このクラスじゃないと、やっていけなかつたかも…と思います。

勉強面ではつまずくこともありました

が、実習では元気の良さが役に立つと思

います。今思ひ返してもまた1年生のときに戻りたいと思います。

## ■どんなセラピストになりたいですか？

患者様にとってのよりよい人生とは、私たちセラピストがかかるものでなく、患者様の中にそれがあるものです。だからこそ、自分の考えにとらわれずに、患者様によりそい、その方にとつて、本当に必要なことが何かを理解していくことが大切です。私は、日々成長していき、柔軟な考え方をもつた、セラピストになりたいです。



## 在学生紹介～部活動キャプテン～

バレーボール部  
言語聴覚療法学科3年  
(沖縄県立名護高校出身)

山城あやめ

■青照館で部活をしたきっかけは？  
勉強のリフレッシュになればと思い始めました。

## ■部活動をやってて良かったと思えたこと、県大会や九州大会を終えての感想や仲間とのエピソードなどがあれば教えてください。

部活に入つて、一番良かったことは先輩、後輩の繋がりがとても濃いことです。慣れない学校生活も先輩と仲良くなることで、とても楽しくなり、勉強の面でも頑張ることができました。3年生になってからはキャプテンというプレッシャーと不安が絶えませんでしたが、大会前には後輩から涙のサプライズをしてもらい、成績以上にメンバーとの強い絆を結ぶことができました。

私にとって部活できた繋がりは本当に大切なものです。先輩からも後輩からも学ぶことが多く、沢山成長することができました。感謝でいっぱいです。

## ■後輩たちへのメッセージをお願いします。

後輩には、バレーボールの仲の良さや、お互いを思い合えるところ、周りへの気づかい心づかいを大切にして、次の代へと繋げていってほしいです。そして、勉強や生活の面でも、それがプラスの影響を与えていくように頑張ってほしいです。

硬式テニス部  
言語聴覚療法学科2年  
(熊本信愛女子学院高校出身)  
緒方 萌乃■青照館で部活をしたきっかけは？  
テニスが好きで、小・中・高とずっと続けていて、青照館にもテニス部がありました。

## ■部活動をやって終えての感想い。

部活動をすることです。私の学科は言語聴覚療法学科ですが、他にも作業療法学科があり、自分の学科の人だけでなく他の学科の人とも仲良くなることができました。部活をすることで普段はもっと楽しくなって

県大会では他の学校のことがありました。1年の交流ですが、一生忘れ難いしました。部活を楽しい思い出や普段体と、人間関係の勉強がこれからも楽しく部活をと思います。

卓球部  
言語聴覚療法学科2年  
(宮崎県立日向高校出身)  
黒木 美咲■青照館で部活をしたきっかけは？  
小学生の頃からずっと卓球を続けていたので、青照館でも卓球を続けたいと思ったのがきっかけです。

## ■部活動をやってて良かったと思えたこと、県大会や九州大会を終えての感想や仲間とのエピソードなどがあれば教えてください。

県大会も九州大会も、会場や試合の雰囲気になかなか慣れなくてずっと緊張していました。そんな時に友達や先輩が「頑張って」「大丈夫だよ」と声を掛けてくれたことがとても支えになりました。心に残ったのは、九州大会の団体戦の決勝でした。友達と先輩がダブルスで試合に出ていて、これで優勝が決まる!という時、みんなで応援しながら勝ちますようにと祈っていました。ダブルスで勝つ、セット数3-0で、優勝が決まった時は、本当にうれしい気持ちでいっぱいでした。九州大会という大きな大会で優勝ができたので、とても良い思い出になりました。

